

maxell

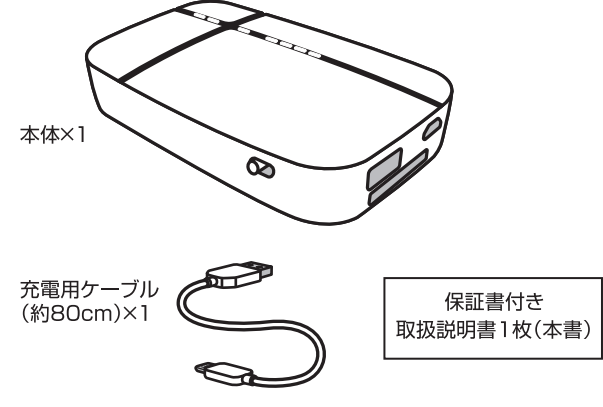
Wi-Fi対応 モバイル充電器 mobile VOLTAGE

MPC-WF1

rev.0
取扱説明書

このたびは、お買い上げいただき誠にありがとうございました。ご使用の前に、必ず取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。また、本書は保証書も兼ねていますので、大切に保管してください。別紙で追加情報が同梱されているときは必ず参照してください。

梱包品の確認



1 はじめに

取扱説明書をお読みになるにあたって

- この取扱説明書については、将来予告なしに変更することがあります。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。
- この取扱説明書につきましては、万全を尽くして制作しておりますが、万一ご不明な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたら、この取扱説明書に記載されている当社「お客様ご相談センター」までご連絡ください。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複製することは、個人利用を除き禁止されております。また無断転載は固くお断りします。

免責事項(保証内容については保証書をご参照ください)

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下でのご使用による損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる二次的な損害(事業利益の損失、事業の中断、記録内容の変化・消失など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- この取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して当社は一切責任を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事故、火災事故などが発生した場合、当社は一切責任を負いません。
- 本製品に記録されているデータの破損または消失が発生した場合、原因、損害の内容、程度に関わらず当社は一切責任を負いません。

また、データの復旧作業については、当社ではお受けしておりません。重要なデータについては、別のメディアにバックアップを作成してください。

- 本製品が原因で起こる債務不履行または不法行為に基づく損害賠償の責任は、当社に故意または過失があった場合を除いて、本製品の購入代金と同額を上限とさせていただきます。

2 安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお守りください。

⚠危険	「誤った取扱をすると人が死亡または重傷*1を負うことがあり、かつ、その度合いが高いこと」を示します。
⚠警告	「誤った取扱をすると人が死亡する、または重傷を負う可能性があること」を示します。
⚠注意	「誤った取扱をすると人が傷害*2を負う可能性または物的損害*3が発生する可能性があること」を示します。

- *1: 重傷とは、失明やケガ、やけど、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを示します。
- *2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、ケガ・やけど・感電を示します。
- *3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指します。本製品では情報(データ)・媒体・接続機器への損害があります。

絵表示の例	△	△記号は製品の取扱において、発火、破裂、高温等に対する注意を喚起するものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。(例:△感電注意)
	⊘	⊘記号は製品の取扱において、その行為を禁止するものです。具体的な禁止内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。(例:⊘分解禁止)
	●	●記号は製品の取扱において、指示に基づく行為を強制するものです。具体的な強制内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。(例:●プラグをコンセントから抜く)

⚠危険

入力と出力を逆に接続しない	
発熱、発火、液もれ、破裂、ケガの原因となります。	⊘
電源はUSBポート以外からとらない	
充電するときはUSB出力付きACアダプタやパソコン等のUSBポートを使用してください。USBの定格DC5Vを超えた他の電源を使用すると、発熱、発火、故障、感電、ケガの原因となります。	⚠
分解・改造をしない	
発熱、発火、破裂、液もれ、故障の原因となります。	⊘
水に濡らさない	
水、海水、ジュースなどの液体が入ると、発熱、感電、故障の原因となります。	⊘
端子をショートさせない	
金属製のネックレスやヘアピン等と一緒に持ち運びや保管をしないでください。発熱、感電、故障、ケガの原因となります。	⊘
高温の場所で保管・使用しない	
火のそば、ストーブのそば、直射日光の強い場所、炎天下の車内など高温になる場所に置かないでください。変形、故障、やけどの原因となります。	⊘
火の中に入れない	
火中に投入したり、加熱しないでください。発熱、発火、破裂、液もれの原因となります。	⊘
もれた液にさわらない	
本製品内部からもれた液体が目に入ったときは、こすらずきれいな水で洗った後、直ちに医師の診察を受けてください。失明などの原因となります。	⚠

⚠警告

保管・使用中に発熱、変色、変形、異臭などの異常がある場合は使用しない	
発火、破裂、液もれ、ケガの原因となります。	⚠
本製品内部の液が、皮膚や衣類に付着したときは、すぐにきれいな水で洗い流す	
皮膚に障害を起こす原因となります。	⚠
記載の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止する	
液もれ、発熱、発火、破裂の原因となります。	⚠
お風呂などの湿気が多い場所では使用しない	
発熱、感電、故障の原因となります。	⊘
踏みつけたり落下させるなど強い衝撃を与えない	
変形して、液もれ、発熱、発火、破裂、故障などの原因となります。	⊘
可燃物や重いものを載せたり、毛布や座布団で覆ったり包んだりしない	
発熱、発火、破裂、液もれの原因となります。	⊘
電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れない	
発熱、発煙、発火、液もれの原因となります。	⊘
引火、爆発のおそれがある場所では使用しない	
爆発や火災の原因となります。	⊘
濡れた手で使用しない	
発熱、感電、故障などの原因となります。	⊘
本体に金属などを差し込まない	
発熱、感電、故障の原因となります。	⊘
小児が使用するときは保護者が正しい使い方を十分に教える	
使用中も安全に使用しているかご確認ください。感電やケガの原因となります。	⚠
乳幼児の手の届かない所で使用・保管する	
感電やケガの原因となります。	⚠

⚠注意

落下しやすい場所、磁気やほこりの多い場所に置かない	
ケガ、発熱、発火、破裂、液もれの原因となります。	⊘
0～35℃の範囲内で充電する	
この範囲外の温度での充電は、液もれ、発熱、破裂、故障の原因となります。	⚠
本製品の充電と、本製品から他の機器への充電を同時に行わない	
発熱、液もれ、故障の原因となります。	⚠
3ヶ月に1度充電する	
完全充電すると充電できなくなる場合があります。	⚠

3 使用上のご注意

ワイヤレス機器の使用上のご注意

- 心臓ペースメーカーに電磁妨害を及ぼす可能性があります。本製品を使用する前に、電磁妨害が発生しないことを十分に確認した上で、ご使用ください。
- 医療機器に電磁妨害を及ぼす可能性があります。本製品を使用する前に、電磁妨害が発生しないことを十分に確認した上で、ご使用ください。
- 電子レンジの近くで、本製品をご使用にならないでください。電子レンジによって、本製品の無線通信への電磁妨害が発生します。

本製品は2.4GHzの周波数帯を使用しております。この使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定の小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から「他の無線局」に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変更するか、または電波の発射を停止した上、当社「お客様ご相談センター」(連絡先:(03)5213-3524)にご連絡いただき、混信回避のための処理等についてご相談ください。
- その他、本製品からの「他の無線局」に対して電波干渉の事例が発生した場合など、お困りのことが起きた場合は、当社「お客様ご相談センター」(連絡先:(03)5213-3524)にご連絡ください。
- 本製品は、電波法に基づく省電力データ通信システムとして認証を受けています。したがって、本製品の使用について無線局の免許は必要ありません。ただし製品の分解や改造、認証ラベルをはがすことは禁止されています。
- 病院内や鉄道車内の優先席など携帯電話のワイヤレス機器の使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。

セキュリティーに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティーに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報、メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。
- 不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティーの仕組みを持っているので、無線LAN製品のセキュリティーに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。従って、お客様がセキュリティー問題発生の可能性を少なくするためには、本製品をご使用になる前に、必ず無線LAN機器のセキュリティーに関する全ての設定をマニュアルにしたがって行ってください。なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティー設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用下さい。セキュリティーの設定などについて、お客様ご自分で対処できない場合には、当社「お客様ご相談センター」(連絡先:(03)5213-3524)までお問い合わせ下さい。当社では、お客様がセキュリティーの設定を行わないで使用した場合

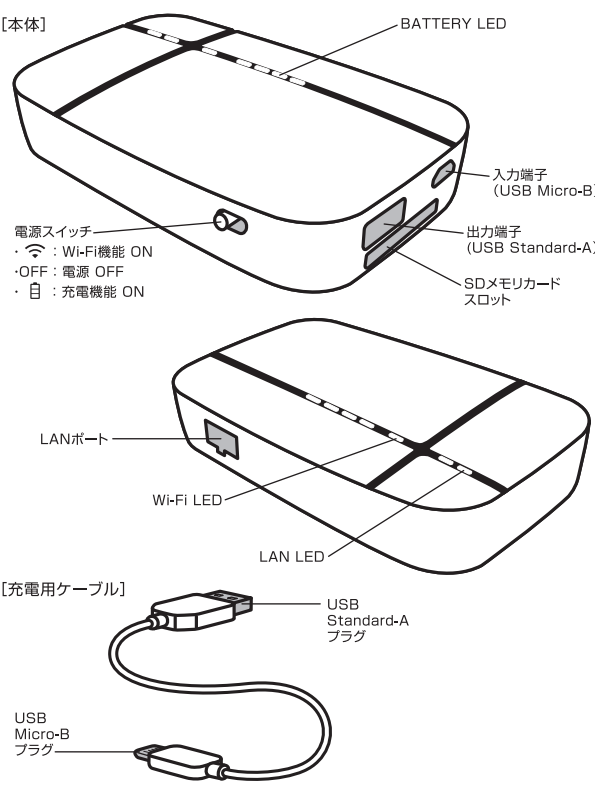
の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティーに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

- 社団法人 電子情報技術産業協会(JEITA)「無線LANのセキュリティーに関するガイドライン」より

本製品を廃棄される際は、ご注意ください

	ご使用後は、家庭ゴミとして捨てず、リサイクル協力店へ
	ご使用済みの充電式電池は貴重な資源です。再利用しますので、入出力端子をテープなどで塞ぎ、最寄りの充電式電池リサイクル協力店にご持参ください。または、設置してある「充電式電池リサイクルBOX」に入れてください。

4 各部の名前



・LED表示(目安容量)				
充電中				
~25				
~50				
~75				
~99				
100%				

充電機能ON※(負荷状態)					
0					
~25					
~50					
~75					
~100%					
	…点灯		…点滅		…消灯

※機器が接続されていない場合はBATTERY LEDは消灯します。

5 各機能について

5-1.電源のON/OFF

①電源をONにする

電源スイッチを「」側にセットします。
Wi-Fi LEDが点灯(白)します。

②電源をOFFにする

電源スイッチを「OFF」にセットします。Wi-Fi LEDが消灯します。(これで本製品の電源が切れた状態となります)

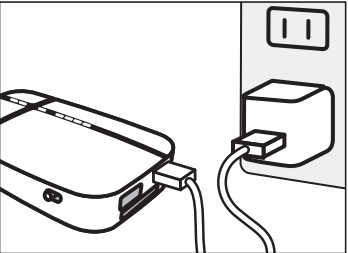
注意

- 本製品は、自動電源OFF機能は搭載されておりません。ご使用にならない場合は、手動にて電源を「OFF」にしてください。

5-2.充電方法

①本製品を充電する(購入後は充電してからご使用ください)

- ・本製品の入力端子をUSB出力付きACアダプタまたはパソコン等のUSBポートと接続します。充電中は電池容量に応じてBATTERY LEDが点滅・点灯します。
- ・満充電になると、BATTERY LEDがすべて点灯しますのでケーブルを抜いて充電を終了してください。




充電時間の目安 (電源スイッチOFF時)	0~80%	0~100%
ACアダプタ(DC5V/1A以上)	約5時間	約8時間
USBポート(DC5V/0.5A)	約10時間	約13時間

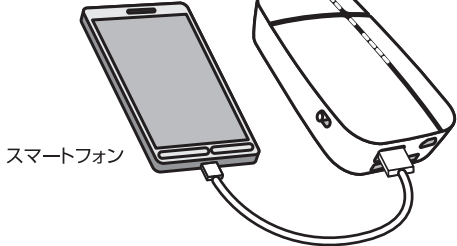
※当社試験結果に基づく目安

注意

- 端子の向きをよく確認してから差し込んでください。間違えるとコネクタが破損する原因となります。
- 上記の充電時間を大幅に経過しても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。ただし、電源をONにしたまま本製品を充電する場合、充電に時間がかかる場合や、電池容量が増えない場合があります。また、USBポートの電力が不足し、充電できない場合があります。
- 本製品を長期間使用しない場合でも、3ヶ月に1度、充電を行ってください。自己放電により完全放電すると充電できない場合があります。

②スマートフォンを充電する

- ・本製品の出力端子をスマートフォンと接続します。
- ・電源スイッチを「」側にセットすると、約1秒間BATTERY LEDが点灯し容量が表示されます。その後BATTERY LEDが1個点滅し、充電が開始されます。
- ・充電の状態は、接続した機器の充電表示でご確認ください。充電電流が減少するとBATTERY LEDが消灯します。充電が完了した場合、または、途中で充電を中止したい場合は、電源スイッチを「OFF」にしてケーブルを抜いてください。(接続する機器によっては、充電が100%になる前にBATTERY LEDが消灯したり、100%になってもBATTERY LEDが消灯しない場合があります)



- 本製品はDC5V/最大1Aの出力が可能です。接続した機器の充電電流が定格を超えるときは、保護回路が作動し充電できない場合があります。
- 機器のバッテリー残量が0のとき、または、スマートフォン以外の機器を充電するときは、起動に時間がかかる場合や充電できない場合があります。
- 一部の機器では、充電専用のケーブルが必要な場合があります。最新の対応機種など詳しい情報は当社ホームページでご確認ください。
- 万一、本製品の使用中に機器のメモリ内容が消去されても、当社では保証は致しません。

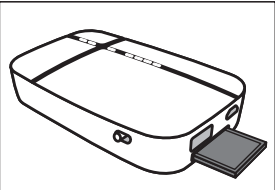
5-3.SDメモ리카ードの挿入/取り出し

①カードの挿入

SDメモ리카ードをスロットに挿入しカードが止まるまで深く挿し込んでください。

②カードの排出

SDメモ리카ードを引き抜いてください。



※USBメモリの場合も、USBメモリを出力端子に接続いただく同様の手順でご使用いただけます。

注意

- カード取り出しの際には、SDメモ리카ード・USBメモリのデータ誤消去等を防止する為、必ず本製品の電源が「OFF」である事を確認してください。
- mini SD・micro SDカードは、アダプターをご使用ください。
- 未使用時はSDメモ리카ード・USBメモリを取りはずしてください。
- ご使用時はSDメモ리카ード・USBメモリに負荷がかからないよう、ご注意ください。破損、故障の原因となります。
- 動画の視聴にはSDメモ리카ードClass 10が推奨です。

5-4.SDメモ리카ードリーダライタとしてのご利用方法

- ①本製品の入力端子とパソコンのUSBポートとを接続します。(この時本製品側の電源を入れる必要はありません)
- ②通常のUSBドライブと同様にパソコンで認識されるまでお待ちください。
- ③パソコンまたは、SDメモ리카ードよりデータを移動または、コピーなどリーダライタとしてご使用ください。
- ④操作終了後は正しい手順でパソコンとの接続を終了し本製品をパソコンから引き抜いてください。
※パソコンに接続中はWi-Fi機能が使用できません。


6 ご使用方法

6-1.専用アプリのダウンロード方法

- ①App Storeまたは、Google playの検索入力にて「AirMV」と入力しアプリをダウンロードしてください。



6-2.ログイン方法

- ①本製品の電源スイッチを「」側にしてください。
- ②お使いの機器のWi-Fi機能を立ち上げ本製品と通信を開始します。
 - iPhone、iPod touch、iPadの場合
設定→Wi-Fi→ネットワークを選択...で「AirMV_****」を選択してください。
(****はご使用になる機器によりこととなります)
 - Andorid™の場合
設定→無線とネットワーク→Wi-Fi設定→Wi-Fiネットワークのリストにある「AirMV_****」を選択してください。
(****はご使用になる機器によりこととなります)
- ③本製品のアプリを立ち上げご使用を開始します。

iPhone、iPod touch、iPad
初期画面



Andorid™
初期画面



⑧本製品の電源をONにしてください。

⑨お使いの機器のWi-Fi機能を立ち上げ本製品と通信を開始します。【設定は「6-2.ログイン方法」をご参照ください】

⑩④で設定したパスワードを入力してください。

⑪本製品のアプリを立ち上げ、ご使用を開始します。

注意

- 本取扱説明書に記載されているアプリ画像、および説明は、実際の製品と多少異なることがあります。
- 機能および性能はお使いの機器のファームウェアバージョンによって異なることがあります。

7 操作方法

「無線ルーターとしてのご使用方法」やアプリなどの詳しい操作方法につきましては、オンラインユーザーマニュアルをダウンロードしてご覧ください。

http://www.maxell.co.jp/jpn/consumer/mb_wifi/mpc-wf1/


8 トラブルシューティング(故障かな?と思ったら)

下記「対処の方法」で解決しない場合はお買い上げの販売店、または当社「お客様ご相談センター」へお問い合わせください。

現象	原因	対処の方法
本製品充電時にBATTERY LEDが点灯しないまたは、充電時間が長い	パソコンがスタンバイモードになっている	パソコンのスタンバイモードを解除する
	USBポートの電力が不足している	USBポートに接続している他の機器をはずす
	環境温度が使用温度範囲を超えている	使用温度範囲内で使用する
筐体があたたかい	長期間保管し、電池が完全放電した	ご使用できません。完全放電させないように3ヶ月に1度、充電してください
	充電中および充電直後はあたたかくなりますが、異常ではありません	しばらくおいてから使用する
電源をONにしたときLEDが点灯しない	電池残量がない、あるいは、過電流保護回路が作動した	USB出力付きACアダプタやパソコンのUSBポートに接続して充電する
機器が充電できない	接続しているケーブル・端子が違っている	付属の充電用ケーブルを使用する。機器の入力端子形状を確認する
	端子の接続が不十分	接続を確認する
放電時間が短い	動画を再生するなど、機器を使用しながら充電している	機器の電源をOFFにして充電する
	電池の残量が少ない	充電する
データの読み書きができない	電池が寿命になっている	完全充電しても放電時間が極端に短くなった場合は、寿命です
	SDメモ리카ードまたはUSBメモリが挿入されていない	SDメモ리카ードまたはUSBメモリを挿入する
Wi-Fi機能が使用できない	Wi-Fiが接続されていない	Wi-Fiの接続を確認する
	本製品を充電している	充電を中止する
	アクセス制限台数を越えている	同時接続台数を確認する(接続最大数は3台まで動画ファイルの同時アクセスは標準画質で最大3台ハイビジョン画質で1台です)

⑧へ➡

Andorid™の場合

- ①ログイン後、画面右下部の をタップしてください。
- ②設定項目の「基本設定」から「暗号化モード」をタップしてください。
- ③暗号化モード部の「NONE」部をタップし画面下部に表示されている「WPA、WPA2、WPA/WPA2」から使用されるセキュリティを選択してください。
- ④「パスワード」にパスワード設定を行ってください。(8文字以上:英数文字)
- ⑤「パスワードの確認」にもう1度パスワードを入力してください。
- ⑥画面右上にある「完了」を選択してください。
- ⑦画面に表示されたメッセージが消えるまでお待ちいただき、メッセージが消えましたら本製品の電源をOFFにして、再起動してください。

⑧へ➡

9 仕様

外形寸法：約64×108×22mm(突起部を除く)
対応メモリ：SD/SDHC/SDXC、USBメモリ
(micro SD、micro SDHC含む)

対応フォーマット：NTFS、FAT32、exFAT、ext2、ext3
インタフェース：USB 2.0(A端子)、USB 2.0(micro-B端子)、SDメモ리카ード、LANポート

使用時間：約16時間(充電機能未使用時)
入力電圧/電流：DC5V/最大1A
出力電圧/電流：DC5V/最大1A
無線仕様：Wi-Fi…IEEE 802.11 b/g/n (2.4GHz)
電波範囲：約50m
セキュリティ：WPA、WPA2、WPA2 Mixed
本体質量：約160g(本体のみ)
使用温度：0~35℃
内蔵電池：リチウムイオン電池(3.7V 500mAh)
セット内容：本体×1個、取扱説明書(保証書付)、充電用ケーブル約80cm×1本
アプリ：App Storeまたは、Google playより無償ダウンロード

※すべてのメモ리카ードでの動作を保証するものではありません。(micro SD、micro SDHCメモ리카ードを本製品でお使いの場合は、必ず専用のアダプター(別売り)に入れてお使いください。)

注意

- 本製品で使用する充電電池は内蔵バッテリーです。また有機溶媒などの可燃物を使用していますので、取扱いを誤りますと破裂、発火、発煙のおそれ、性能低下、故障の原因となります。

10 動作環境

対応携帯端末	・iOS 6.0以降 ・Android™ 2.2以降 (2014年1月現在:当社調べによる)
対応OS	・Windows Vista/7/8 ・Mac OS X 10.6以降 ※USBポートを搭載している機種に限りです。

※すべての機器での動作を保証するものではありません。

注意

- 本製品をお使いになる前には充電を行ってください。
- 本製品の機能を最大限にお使い頂くには(お楽しみ頂くには)、お使いの機器のOSバージョンが最新のものにアップデートされている事をご確認ください。

11 保証とアフターサービス

■保証書
保証書は必ず「販売店・お買い上げ日」などの記入を確かめて販売店からお受け取りください。また、保証書はよくお読みの上で、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日から6ヵ月間です。

■本製品に関するお問い合わせ先
本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

日立マクセル株式会社 〒102-8521 東京都千代田区飯田橋2-18-2	お客様ご相談センター TEL.(03)5213-3524 FAX.(03)3515-8261 http://www.maxell.co.jp
--	---